

# 郵政非正規ユニオン結成一周年！ 全組合員の 団結守りぬき、第二回大会をかちとったぞ！

合同・一般労働組合全国協議会  
郵政非正規ユニオン 齋藤裕介執行委員長  
東京都葛飾区新小岩2 8 8

クリスタルハイム203  
合同・一般労働組合全国協議会

東部ユニオン気付  
電話03 6231 5031

## 次は8月5日、郵政非正規

## ユニオン全国協議会結成へ！

7月1日、東京都内で郵政非正規ユニオン第二回定期大会を開催し、1年間の激闘で団結を守りぬいたたたかいの地平をたたえあいました。

大会には闘いを支えてきた多くの仲間が参加、「非正規労働者が組合をつくって闘えることを存分に示した」（東京西部ユニオン鈴木コンクリート工業分会）、「俺たちは連合中央に支配されたままの労働者ではないことを自分の職場から示したい」（労組交流センター全通労働者部会）など、闘いの地平と決意を語りました。全国からも連帯のメッセージが多く寄せられました。

議案を提起した齋藤委員長は「この一年間、東京多摩支店や郵政本社への連日の抗議行動やストライキ、支店との団体交渉や労働委員会闘争、さらに郵政本社への春闘行動などをやり抜き、一人の脱退者も出さずに第二回大会を開くことができた。1〜2年でけりをつけるような勢いで勝負しよう」と語りました。

昨年東京多摩支店で旗揚げした私たち郵政非正規の闘いが、東京はもちろん全国各地に広がり、仲間たちが立ちあがっているのです。8月5日には広島島の地で全国協議会を結成します。いよいよ日本全国で郵政労働者の団結したたたかいをつくるときです。

雇い止め解雇を絶対に許さず、パワハラ、営業ノルマ・自爆、前超の強要、等々、職場のあらゆる理不尽に、現場から反撃していこう。非正規ユニオンの闘いをあらゆる職場に広げよう！



郵政非正規ユニオンNEWS11号

発行 2012年7月20日



携帯でも簡単に見られます  
HPで最新情報発信中！

# 首相官邸前、代々木公園を埋め尽くす

## 連日の17万人超のデモ!

原発再稼働強行に対する抗議の声と行動が爆発しています。

原発事故と青年労働者の非正規化によって奪われた未来を取り戻そうという怒りの声は6月の毎週金曜日の首相官邸前と7月16日の代々木公園を17万人を超える人の波で埋め尽くしました。

新聞やニュースが報道しなくとも、誰もが「原発再稼働」「責任をとらない東電や政治家」に対する怒りを共有しているということですから、特に成人した時にはすでに経済破綻の道しかなく絶望的な雇用状態によって希望を絶たれた若年の非正規雇用の社会人の怒りは、決して政府が押さえ込むことなどできない勢いです。「自由はあって当然」から「自由は闘い守るもの!」と日本全体の意識は変わっており、もはや民主党や政治家の体たらくに己の未来や生活を託すわけにはいかないと、主体的な行動に立ち上がっています。

「郵政非正規ユニオン」の意義である「あらゆる不条理に闘争で勝利を獲得する」という中には「原発反対」も含まれています。

「首相官邸前抗議行動」には真っ先に駆けつけ、毎週の行動をともしましたが、そこにはツイッターなどをみて集う数万を超える人、人、人。

皆の声は「原発再稼働阻止。野田を倒せ。首切りするな」と、およそ『おとなしい日本人』も遂に堪忍袋の緒が切れた状態。車道は全面がデモの勢い



非正規ユニオンののぼりを林立させてデモ(7/16)



7・16 さようなら原発10万人集会(代々木公園)

に占拠され警察はちりじりに蹴散らされていく。そこに機動隊のバスがバリケードとして割り込み「官邸に踏み込ませるな!」という警官隊の叫び声。集まる人々の勢いは回を重ねるごとに増しています。

60年70年の安保闘争という戦後日本最大の「闘争」が四半世紀ののち、怒りとともに再来しているということなのです。

この「小説」とも「映画」とも思える事態がこの日本の2012年に集約されています。20万を超える結集を理解するためにも自身で体感してほしい。誰もが「自分だけでなくこれから生まれる子どもや家族の未来を守るための正念場だ!」という思いで行動しています。ともに未来をつくらう!

郵政非正規ユニオンへのQ&Aコーナー  
相談・加入・投稿など皆さんの職場のご意見、ご感想をおよせください。  
連絡先

郵政非正規ユニオン

全国労組交流センター 03・3845・7461

メール center@nifty.com